第 626 号

友垣

編集　発行
佐々木勘右エ門　秋田市浜田字陳ヶ原十五―五
☎828―6600　松寿会

～三浦理事長あいさつ～

～記念日の会食～

松寿会の記念日をお祝いする

～祝　松寿会の記念日～

二月八日、松寿会の記念日の式典が行われました。はじめに、長年勤続職員に対する表彰が行われ、次に三浦理事長から感謝状と記念品が授与されました。続いて三浦理事長が式辞を述べ最後に受賞者を代表して、松寿園小林雅人施設長が式辞を述べました。

式典終了後、各施設でお祝いの会食が行われました。

◎三十年勤続表彰者

（松寿園）
施設長　小林雅人

（松涛園）
主任介護職員　大里信幸

（松峰園）
支援員　齋藤みどり

◎十年勤続表彰者

（松寿園）
副主任支援員　佐々木加奈子

（松寿園）
支援員　筒井智恵子

（松寿園）
調理員　岡部ちあき

（松涛園）
看護職員　石塚曜子

（訪問介護事業所）
訪問介護員　佐藤　素

～三浦理事長から感謝状が手渡される～

～受賞者代表あいさつ～

受賞者代表謝辞

本日、松寿会の記念日にあたり、感謝状と記念品をいただき誠にありがとうございました。受賞者を代表いたしまして厚くお礼を申し上げます。

思い起こせば平成二年九月、当時の大友常務理事と鎌田施設長との面接を経て、翌十月より松寿園に配属されましたのが松寿会での第一歩でした。その頃の松寿園は、歩行介助が必要な方こそいらっしゃいましたが、皆さん自力で食堂へ集まり、検食する職員の「いただきます」の声で一斉に食事が始まり、「ごちそうさま」の声で食事が終わる、そんな様子でした。春と秋にはバス会社の貸し切りバスで遠足へ出かけ、夏は海の家へ

行ってスイカ割をしました。平成五年・二月の時点で、平均年齢は今より八歳ぼど若い七十七歳、明治生まれの方が十八名、大正生まれの方が三十二名いらっしゃいました。

平成八年度には全面改築工事が行われました。松峰園の職員駐車場には二階建ての、また松峰園の園庭には平屋のプレハブ仮設居住棟が設営されたほか、ここ訓練室にはベッドを設置して虚弱者の方々の居住棟となり三か所に分散しての生活でした毎日三回、雨の日も雪の日も調理員が足場の悪い中、配膳車を押して食事を訓練室まで運んでくれたことや、松峰園のお風呂を借りるため、何重にも防寒装備をした利用者が吹雪の中を出かける様子などが思い出されます。現在、当時松寿園を利用していた皆様は全員退所され、所属していた職員も私を残して皆さん退職されました。もうあの経験を語り合えるのは他施設から宿直に来ていたわずかな職員しかいなくなり、あらためて過ぎた年月の長さを実感します。

このように長く勤めることができましたのは、理事長はじめ役職員の皆様のご指導と、同僚の皆様のご協力、そして利用者の皆様の温かい言葉のおかげと心から感謝しております。

昨年から猛威を振るっております新型コロナウイルスは、新年度早々にも利用者の皆様へのワクチン接種が予定され、克服への第一歩を踏み出そうとしております。また、四月からは介護報酬の改定も実施されるなど今年はいろいろと変化のある年になりそうですが、利用者の皆様が安全で快適な生活を送れるよう、今後も努力を続けて新たな課題にもしっかり対応していきたいと思っておりますので、引き続きご指導くださいますようお願い申し上げ、お礼の言葉といたします。

本日は誠にありがとうございました。

令和三年二月八日

松寿園施設長　小林雅人

～会食献立～

～受賞者を囲んで記念撮影～

～節分行事～

～鬼は外、福は内～

～松峰園年男・年女の皆さん～

～松涛園年男・年女の皆さん～

～クラブ活動～

～創作クラブ（松寿園）～

～映写会（松峰園）～

ホームのうごき

令和3年2月1日　現在

ホーム要項		松寿園			松峰園			松涛園			だいせん		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
前月	入所者数	0	1	1	0	0	0	1	2	3	0	1	1
	退所者数	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0
入院者数		1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現在人員		14	35	49	19	34	53	12	68	80	15	35	50